

(取組の概要)

1 背景・ねらい

学習支援による学習習慣の確立と、スタッフ及び大学生サポーターとの交流により中高生の健全育成を図る。

2 対象校・対象者

市内中学校 (6 校)、高等学校 (5 校)、特別支援学校 (中・高等部) の在校生及び市内在住の中学生・高校生

3 実施教科

教科の指定なし

4 実施場所

刈谷市総合文化センター

5 実施の形態

持参した教科書・問題集等で自主学習することを基本とし、わからない部分や勉強方法等について個別指導する。

6 実施日・回数

毎週火・木曜日 80 回 (令和3年度は中止・中断をせず実施中)

実施時間帯

午後6時~8時

7 登録人数

登録制とせず、利用ごとに受付する。

8 参加人数(平均)

4人/日 (令和3年度平均)

9 コーディネーター等の取組の様子

コーディネーターは大学生サポーターの配置及び当日の利用受付を含めた運営管理を担当する。また、大学生サポーターとともに、利用する中高生とのコミュニケーションのとり方や支援方法について考える。



(取組の結果・効果)

新型コロナウイルス感染対策により公共施設等の学習スペースの席数が減少しているため、その受け皿として学習の場を提供することができているほか、大学生サポーターと中高生が勉強以外での会話を楽しむなど、コロナ禍でコミュニケーション不足に陥りがちな中高生・大学生双方の情緒安定に役立っている。令和3年度は、オンラインでの学習支援の仕組みづくりを大学生サポーターと協働して話し合い、試験運用を行っている。